

Mini Disclosure

2026

JAしみずの概況
ミニディスクロージャー誌



ごあいさつ

組合員や地域の皆様には、平素より、ご理解・ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

日頃よりお取引をいただいております皆様に、JAしみずの経営方針や経営内容をわかりやすくご紹介するため、本年もディスクロージャー誌を作成しましたので、何卒ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

2025年度は、トランプ政権の関税政策が世界経済の先行き不透明感を強めたものの、日本国内企業への影響は小幅にとどまり、堅調な企業業績を背景にした物価と賃金の緩やかな上昇が見込まれたことから日銀による追加利上げが継続されました。また、コメの需要急増・不透明な情報の拡散・流通の混乱など複合的な要因で“令和のコメ騒動”と呼ばれるコメの価格高騰を招き農協が黒幕であるとして批判を受ける事態に発展しました。第51回衆議院議員選挙においては高市首相率いる自民党が戦後最多の議席を獲得するなど歴史的勝利を収め、安定政権下で着実に実行されるであろう「責任ある積極財政」に期待が集まりました。生産現場では、生産者の高齢化や後継者不足等により農協出荷量の減少が続くなか、主要農産物である柑橘類の片面交互結実法普及推進による生産者の反収量確保、個別販売に対する共同販売の優位性を生産者に浸透させることによる将来に向けた共販出荷者の呼び戻し等に注力しました。また、農協経営においては、主要事業の事業総利益減少、慢性的な人手不足、競合他社との競争激化など、農協を取り巻く事業環境が厳しさを増すなか、営農経済事業の成長・効率化プログラムの実践に向けて、その実現可能性や方法について議論を戦わせました。収益の柱となる柑橘類販売の起点となる新たな柑橘共選場の整備も大詰めを迎えるなど、優良農地の確保と並び生産基盤の確保に向けて肅々とその務めを果たしてまいりました。

このようななか、販売事業は、主要農産物であるミカンが裏年・大玉傾向となり集荷量が伸び悩んだことに加えて、西南暖地の越年在庫を抱えながらの販売が続き、数量・価格ともに厳しい環境となったことから、受託販売が計画を大幅に下回る結果となりました。また、葬祭事業は管内における家族葬ホールの出店が相次ぐなか、当組合の家族葬施行率増による施行単価の減少傾向が顕著となったことから、大幅な減収となり計画を下回る結果となりました。一方で信用事業は、日銀による利上げ政策が継続したことで、長期金利が高止まりし、貯金利息等の支払費用は増加したものの、信連預金の受取利息、ローン金利の上昇及び新規獲得が堅調となった貸出金による利息収入等の収益が上回り計画を達成しました。全体としては、信用事業収益が他事業のマイナスを補填するかたちで事業利益目標を達成する結果となりました。

組合員をはじめとする利用者の皆様が当JAを利用して頂いた結果、当期剰余金は222百万円となりました。更に、2026年3月期の自己資本比率は、13.29%と最低自己資本比率規制の4%を大きく上回っており、利用者の皆様に安心して利用して頂ける財務状態を確保しております。

最後に、JAしみずは、すべての組合員や地域の皆様に満足いただける取り組みを展開するとともに、「農協があって良かった」といわれる農協を確立し、将来にわたり安定した経営を目指してまいりますので、今後とも一層のご支援・ご理解を賜りますよう心からお願い申し上げます。



代表理事組合長

田島 宏一

2026年7月

概 況

2026年3月末現在

設 立	1972年10月1日
本店所在地	〒424-0192 静岡県静岡市清水区庵原町1番地
組 合 員 数	正組合員 5,471人 准組合員19,563人 合計 25,034 人
出 資 金	27億5,437万円
役 員 数	理事25人 監事 6人
職 員 数	366人(うち正職員309人)

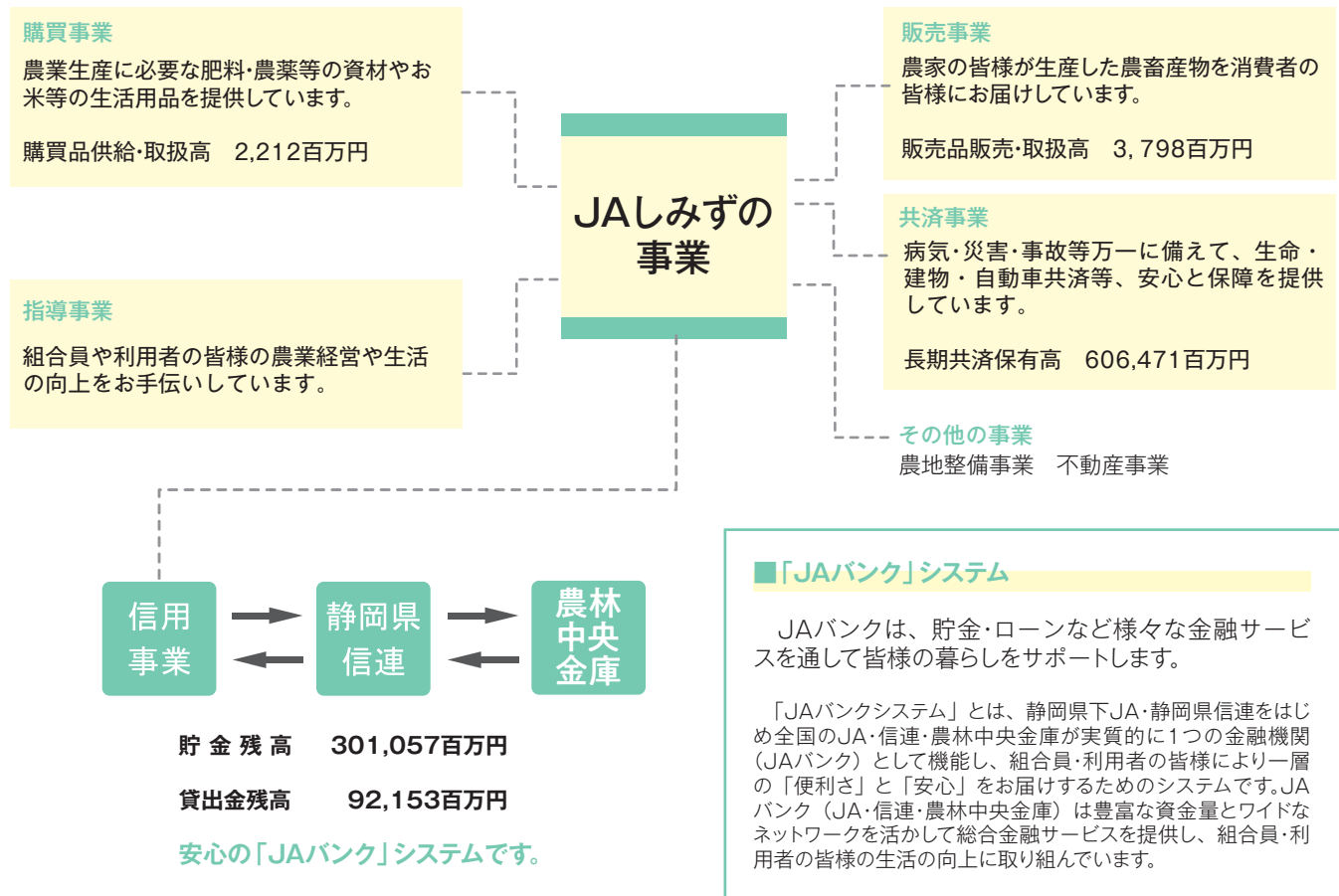
経営理念

私たちは、「農協があって良かった」といわれる農協を確立し、地域から愛され、組合員とともに歩む農協を樹立します。

3か年計画(2025～2027年度)

～農業と地域の未来をつむぐ“協同の力”～

- 目標1 産地の維持・拡大に向けた生産基盤の強化
- 目標2 事業環境の変化に対応しうる経営基盤の構築
- 目標3 JA運営を支える組織基盤の強化



決算のあらまし

財産の状況〔貸借対照表〕

資産の部

単位:百万円

	2024年度	2025年度
現金	802	846
預金	186,622	176,269
有価証券	30,125	28,204
貸出金	86,387	92,153
貸倒引当金	▲ 208	▲ 219
その他資産	26,367	27,622
合 計	330,095	324,875

負債・純資産の部

単位:百万円

	2024年度	2025年度
貯 金	305,302	301,057
諸引当金	439	415
その他負債	6,137	5,890
(負債計)	311,878	307,362
純資産	18,217	17,513
合 計	330,095	324,875

(注)百万円未満を切り捨てて表示しているため合計に不突合があります。

預 金:静岡県信連等へ預け入れて運用しています。

有 価 証 券:国債等を購入し運用しています。

貸倒引当金:信用事業資産(貸出金)等の貸倒れに備えての準備金等です。

その他資産:土地、建物などの固定資産、未収金等の雑資産、系統機関等への出資金等です。

その他負債:借入金・未払金・仮受金等の雑負債等です。

純 資 産:皆さまからの出資金、法定準備金、任意積立金、当期末処分剰余金等です。

経営成績〔損益計算書〕

単位:百万円

	2024年度	2025年度
事業総利益	3,611	3,628
うち信用事業総利益	1,752	1,793
事業管理費	3,545	3,532
事業利益	65	96
経常利益	343	360
税引前当期利益または税引前当期損失(▲)	291	282
当期剰余金または当期損失金(▲)	241	222
当期末処分剰余金	1,549	1,639

(注)百万円未満を切り捨てて表示しているため合計に不突合があります。

事業総利益:各事業収益から各事業直接費を差し引いた金額の合計です。

事業管理費:人件費、業務費、諸税負担金、施設費等、労働や施設の管理に必要な費用です。

事業利益:事業総利益から事業管理費を差し引いた差額です。

経常利益:事業利益に受取出資配当金等の事業外収益を加え、支払利息等の事業外費用を差し引いた金額です。

税引前当期利益または税引前当期損失(▲):経常利益に固定資産処分益等の特別利益を加え、固定資産処分損等の特別損失を差し引いた金額です。

当期剰余金または当期損失金(▲):全ての収益から費用・損失・法人税等を差し引いた金額で一般企業の当期純利益に相当します。

当期末処分剰余金:当期剰余金に前期繰越剰余金などを加えた金額です。

健全経営チェックポイント

自己資本比率[健全経営のバロメーター]

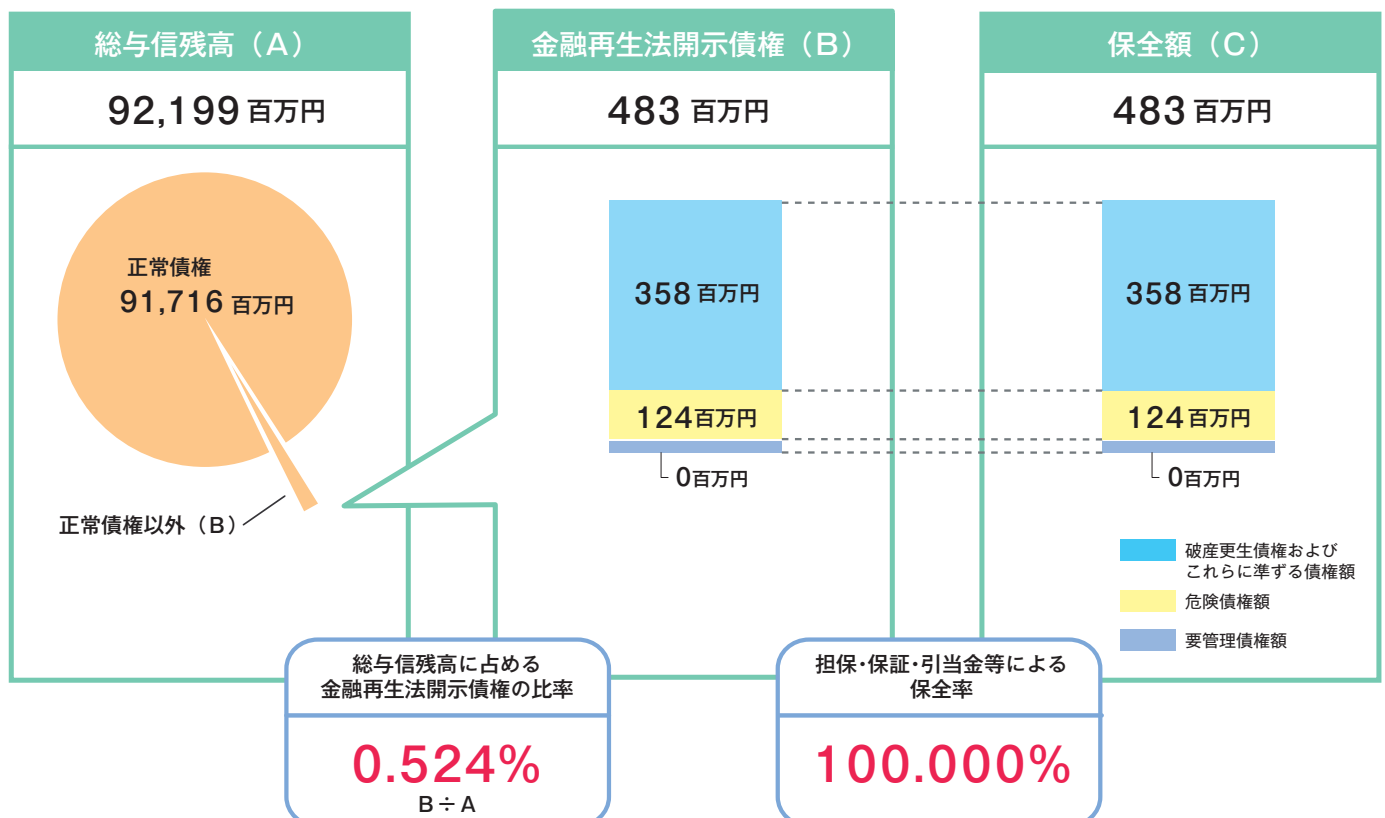
(単位:百万円)

自己資本額		19,987	A
リスク・アセット ^(注1)	リスク・アセット	146,236	B
	オペレーショナル・リスク÷8%	4,118	C
自己資本比率 ^(注2)		13.29%	$A \div (B + C)$

(注1) BIS規制(自己資本比率規制)に定義された自己資本比率を計算する際の分母に用いる証券や債権などの各種資産のことを指します。

(注2) 万一、運用により損失が発生しても、自己資本が十分確保されていれば、皆様からお預かりした貯金の払い戻しに不足することはありません。
つまり、この比率が高いほど安全性は高くなります。なお、当JAは国内業務金融機関の基準4%を大きく上回っています。

金融再生法開示債権の状況



※上記比率は貸出金等のなかにどのくらい金融再生法の開示債権(全金融機関共通)があるかを示していますので、この比率が低いほど健全な貸出金等が多いといえます。当JAは健全な運用を行っており、堅実な経営をしています。

※貸出金等の回収が困難になるなど万が一の事態に備えて、どのくらい担保や引当金で手当て・保全ができていているかを示しています。当JAはこの率が100%であり、十分な保全措置をとっています。

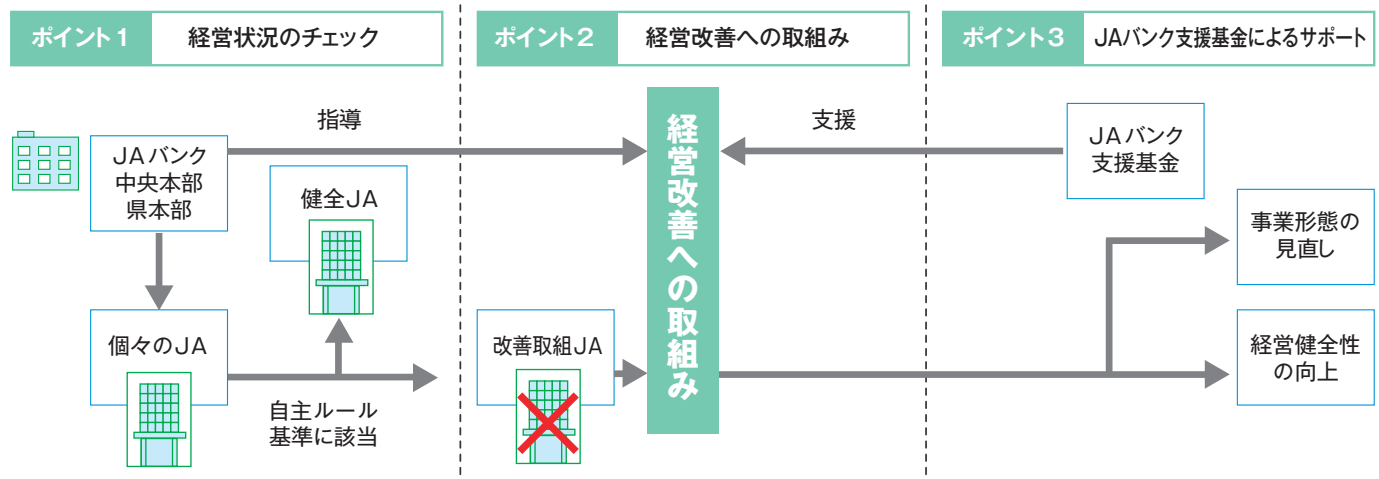
安心を支える2つの制度

セーフティーネットについて

当JAは、リスクに対応した経営と自己資本の充実に努めています。
また、貯金はJAバンク制度と貯金保険制度で守られています。

安心① 破綻未然防止システム (JAバンク独自のシステムです。)

JAバンク全体で経営の健全性を確保し、組合員・利用者の皆様に一層の「安心」をお届けします。



安心② 貯金保険制度 (国による公的制度です。)

貯金者を法律によって保護する保険制度です。(貯金には保険がかけられています。)

対象貯金等			対象以外貯金等
当座貯金 普通貯金 別段貯金		その他の貯金等 定期貯金、定期積金、 貯蓄貯金等	対象以外貯金等 外貨貯金、譲渡性貯金等
(注1) 決済用貯金 (利息がつかない等の 条件を満たす貯金)	決済用貯金 以外の貯金		
全額保証	合算して元本1,000万円までとその利息等（注2）		

(注1)「無利息、要求払い、決済サービスを提供できていること」という3つの条件を満たすものです。

(注2) 1,000万円を超える元本とその利息等については、破綻農水産業協同組合の財産の状況に応じて支払われますので、一部カットされることがあります。

店舗一覧 市外局番(054)

本店	TEL.367-3200(代)	飯田支店	TEL.366-0217	草薙支店	TEL.345-3324
興津支店	TEL.369-1121	高部支店	TEL.346-0149	由比支店	TEL.375-2151
小島支店	TEL.393-3111	清水支店・三保支店	TEL.334-2525	蒲原支店	TEL.385-2156
庵原支店・両河内支店	TEL.367-3229	下清水支店	TEL.352-7128	ローンセンター	TEL.367-3268
袖師支店	TEL.365-1122	有度支店	TEL.345-4136		